

漢字については「読み」の答えが「書き」、「書き」の答えが「読み」になっています。

国語 六―一 (読み)	第六学年の漢字(読み)		名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
-------------------	-------------	--	----	---	---	---	------------------

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましょう。

- ① 尊敬^{そんけい}の気持ち^{きもち}を言葉^{ことば}で表す^{あらわ}す。
- ② 自己^{じこ}中心^{しんしん}的な考^{かんが}えを改^{あらた}める。
- ③ 多^{おほく}くの星^{せい}座^ざを見^みつ^つけ^けて感^{かん}激^{げき}もひ^ひと^とし^しお^おだ。
- ④ あま^{あま}りの楽^{らく}し^しさ^さに我^{われ}を忘^{わす}れ^れる。
- ⑤ 人^{ひと}を敬^{けい}う^う心^{こころ}を大^{だい}切^{せつ}にす^する。

国語 六―二 (読み)	第六学年の漢字（読み）			名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
-------------------	-------------	--	--	----	---	---	---	------------------

の漢字かんじの読みを
の右側みぎがわに書き
ましょう。

- ① 胸中を打ち明ける。
- ② 困難に負けず、仕事を成しとげる。
- ③ 予定より会議の時間が延びて困る。
- ④ 天皇后両陛下の海外へのご訪問が延期になる。
- ⑤ 希望を胸にがんばろう。

国語 六―三 (読み)	第六学年の漢字（読み）		名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
-------------------	-------------	--	----	---	---	---	------------------

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましよう。

- ① 郷里^{きやうり}の古い城^{しろ}が世界遺産^{せかいいさん}に選ば^{えら}れる。
- ② 絹^{きぬ}の糸^{いと}をていねいに巻^まく。
- ③ 勤務先^{きんむき}の会社^{かいしゃ}の沿革^{こんぎやう}を調べ^{しら}べる。
- ④ 破^{やぶ}れた絵巻物^{えまきもの}を修復^{しゆふく}する。
- ⑤ 川沿い^{かわざい}に在^ある町工場^{まちこうば}に勤め^{はたら}る。
- ⑥ 物語^{ものがたり}の上巻^{うわまき}を読^よみ終え^はる。

国語 六―四 (読み)	第六学年の漢字（読み）		名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
-------------------	-------------	--	----	---	---	---	------------------

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましよう。

- ① 洗^{せん}たく物^{ぶつ}を干^ひしてから机^{けい}の上^{うへ}を整理^{せいり}する。
- ② 劇場^{げきじやう}の裏口^{うらぐち}を警備^{けいび}する。
- ③ 恩師^{おんし}のはげまし^{はげまし}の言葉^{ことば}に感激^{かんげき}する。
- ④ 山沿^{さんぞい}いの地域^{ちいき}に激^{げき}しい雨^{あめ}が降^ふる。
- ⑤ 干満^{かんまん}の差^さが大^{おお}きい。

国語 六―五 (読み)	第六学年の漢字（読み）			名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
-------------------	-------------	--	--	----	---	---	---	------------------

の漢字の読みを

の右側に書き

ましょう。

- ① 異国への旅は貴重な経験である。
- ② 異なる文化を理解するのは簡単ではない。
- ③ 骨が折れ、痛みで呼吸もできない。
- ④ 先生から職員室に呼ばれる。
- ⑤ 鉄骨造りの建物。
- ⑥ 清らかな空気を胸いっぱい吸う。

国語 六―六 (読み)	第六学年の漢字（読み）			名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
-------------------	-------------	--	--	----	---	---	---	------------------

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましよう。

- ① 砂場^{すなば}で穴^{あな}をほる。
- ② 内閣総理大臣^{ないかくそうりだいじん}の指示^{しじ}に従^{したが}う。
- ③ 砂金^{すなご}を見つ^みける。
- ④ 日本国憲法^{にっぽんこくけんぽう}に関^{かん}する一冊^{いっさく}の本^{ほん}を読^よむ。
- ⑤ 主君^{しゅくん}と家来^{けらい}が主従関係^{しゅじゆんかんけい}を結^{むす}ぶ。

国語 六―七 (読み)	第六学年の漢字(読み)		名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日						

の漢字かんじの読みを
の右側みぎがわに書き
ましょう。

- ① 親孝行をする。
- ② 厳しい現実を知る。
- ③ 提出期限を厳守する。
- ④ 紅葉が美しい季節になる。
- ⑤ 大学生になった姉が口紅を使う。

国語 六―八 (読み)	第六学年の漢字（読み）			名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
-------------------	-------------	--	--	----	---	---	---	------------------

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましょう。

- ① 木の切り株があちこちにあって危険だ。
- ② 映画のあら筋を説明する。
- ③ 湖面に山が映る。
- ④ 危ない場所に近づいてはいけない。
- ⑤ 兄は筋肉質で引きしまった体型だ。

国語 六―九 (読み)	第六学年の漢字(読み)		名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日						

の漢字^{かん}の読み^よを
の右側^{みぎがわ}に書き^か
ましょう。

- ① 誤字^ごだつ字^じに注意^{ちゅうい}する。
- ② 言葉^{ことば}の使い方^{つかいほう}を誤^{まちが}る。
- ③ 疑問^{ぎもん}を解決^{かいけつ}する。
- ④ 友達^{ともだち}を疑^{うたが}うことはしない。
- ⑤ 朝食^{ちうしき}を簡単^{かんぱん}に済^すます。

国語 六—十 (読み)	第六学年の漢字（読み）		名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日						

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましょう。

- ① 季節外れの商品を五割引きで売る。
- ② 国会の会期を延ばす。
- ③ ボールが当たり、窓ガラスが割れる。
- ④ お年玉を両親に預ける。
- ⑤ 権力を行使する。
- ⑥ 預金通帳を大事に管理する。

国語 六十一 (読み)	第六学年の漢字（読み）	名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日					

の漢字の読みを
の右側に書き
ましょう。

① どんよりとした灰色の、今にも雨が降り
出しそうな空模様だ。

② 予報では降水確率が高い。

③ 大規模な工事を計画する。

④ 水を供給するシステムを整備する。

⑤ 墓前に花を供える。

⑥ 子供たちがバスから降りる。

国語 六十二 (読み)	第六学年の漢字（読み）		名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
-------------------	-------------	--	----	---	---	---	------------------

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましょう。

- ① 父は鉄鋼業を営む会社に勤めている。
- ② 大声で友達を呼ぶ。
- ③ 限られた資源を大切に使う。
- ④ 自分の元気の源は朝ご飯だ。
- ⑤ 解決策を考える必要がある。

国語 六十三 (読み)	第六学年の漢字（読み）		名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
-------------------	-------------	--	----	---	---	---	------------------

の漢字かんじの読みを
の右側みぎがわに書きかましよう。

- ① 会議を開始する時刻になった。
- ② トラックから荷物を降ろす。
- ③ あの日のできごとを心に刻む。
- ④ 困っている人々を救済する。
- ⑤ にぎやかな食事が済む。

国語 六十四 (読み)	第六学年の漢字（読み）	名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日					

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましょう。

- ① 諸外国^{しよこく}から観光客^{かんくわく}が温泉地^{おんせんち}にやってくる。
- ② 校庭^{けうてい}の夏^{なつ}みかんがすっかり熟^{じやく}した。
- ③ 冷たい水^{みづ}がわき出る泉^{いづみ}。
- ④ 法案^{ほふあん}が衆議院^{しゆぎえん}で可決^{かけつ}された。
- ⑤ この織物^{おりもの}は洗^{せん}うと縮^{ちぢ}む。
- ⑥ 効率化^{かうりつかわ}を進め、作業時間^{さぎやくじかん}を短縮^{たんしゆく}する。

国語 六―十五 (読み)	第六学年の漢字(読み)		名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
--------------------	-------------	--	----	---	---	---	---------------

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましょう。

- ① ユネスコの親善大使が姿を現す。
- ② 養蚕業では、蚕のまゆを収かくする。
- ③ 選手として成功を収めたのち、かんとくに就任した。
- ④ 前向きな姿勢が評価される。
- ⑤ 善い行いを心がける。

国語 六十一十六 (読み)	第六学年の漢字 (読み)	名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日					

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましょう。

- ① 窓^{まど}の寸法^{すんぽう}を測^{はか}る。
- ② 垂直^{ていしき}に切り立^{きりたち}つがけが車窓^{くるまど}から見^みえる。
- ③ 立派^{りっぱ}なとう磁器^{じき}が割^{やぶ}れて水^{みづ}が垂^たれる。
- ④ 傷口^{きずぐち}を応急^{おうきゅう}処置^{しよち}した。
- ⑤ 機械^{きかい}の操作^{さくしやう}ミスを防^{はか}ぐ。
- ⑥ 事故^{じこ}にあつたが、幸^{さい}いにも軽傷^{けいけう}で済^すんだ。

国語 六十七 (読み)	第六学年の漢字（読み）		名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日						

の漢字かんじの読みを
の右側みぎがわに書きかましよう。

- ① 安全装置が内蔵された機械を開発する。
- ② もう忘れ物はしないと宣言した。
- ③ 友人の誠実な態度に心が洗われた。
- ④ 洗たく機が故障した。
- ⑤ 友人の意見を退ける。
- ⑥ 腹痛で早退する。

国語 六十八 (読み)	第六学年の漢字（読み）	名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日					

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましょう。

- ① 家賃^{かぜん}を納めるため大家の家を訪ねる。
- ② 布をどの色で染めるか検討する。
- ③ 物事の系統性について考える。
- ④ 同盟国^{どうめいこく}を訪問する。
- ⑤ 国民には納税^{なつぜい}の義務がある。

国語 六十九 (読み)	第六学年の漢字（読み）	名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日					

の漢字の読みを
の右側に書き
ましょう。

- ① 新しい文化を創るのは若者たちだ。
- ② かれは独創的な演奏をする。
- ③ 長い階段を負担に感じる。
- ④ 大会への参加が認められる。
- ⑤ あの俳優は演技が上手だ。

国語 六―二十 (読み)	第六学年の漢字 (読み)		名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日						

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き
ましょう。

- ① 姉^{あね}の好物^{こうぶつ}は卵料理^{たまごりょうり}だ。
- ② 世界^{せかい}には多くの宗教^{しゅうきょう}がある。
- ③ 昨晚^{けつばん}の事^{こと}は秘密^{ひみつ}にしておこう。
- ④ 国会^{こくかい}で野党^{やとう}の議員^{ぎいん}が総理大臣^{そうりだいじん}に質問^{しつもん}する。
- ⑤ 東京都^{とうきょうと}にある庁舎^{ちやうしゃ}の場所^{ばうしよ}を確かめる。
- ⑥ ここは私有地^{しよゆうち}です。

国語 六―二十一 (読み)		第六学年の漢字(読み)		名前	
年		組		番	
取り組んだ日		月		日	

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましょう。

- ① 従来^{じゆらい}のやり方^{やりかた}を改善^{かいぜん}することは難^{がた}しい。
- ② 困難^{こんなん}な問題^{もんだい}だが解決^{かいけつ}に向けて努力^{なっりく}しよう。
- ③ 地層^{ちそう}に興味^{きょうみ}がある。
- ④ 誕生日^{たんじうび}に花^{はな}が届く^{とどく}ように手配^{てはい}した。
- ⑤ 俳句^{はいく}の雑誌^{ざっし}を買^かう。

国語 六―二十二 (読み)	第六学年の漢字(読み)		名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日						

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましょう。

- ① 人間^{にんげん}の脳^{のう}は幼児期^{ようじき}に急速^{きゅうそく}に発達^{はつたつ}する。
- ② 幼い子供^{こども}たちを前^{まえ}にして朗読^{らうどく}を行う。
- ③ 法律^{はうりつ}の勉強^{べんきょう}をする。
- ④ 毎朝^{まいあさ}、牛^{うし}の乳^{ちゅう}をしぼる。
- ⑤ コーヒー^{こーひー}に牛乳^{ぎゅうにゅう}と砂糖^{さとう}を入れる。

国語 六―二十三 (読み)	第六学年の漢字(読み)		名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
---------------------	-------------	--	----	---	---	---	------------------

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましょう。

- ① 友達と背中を合わせて背比べをする。
- ② すぎ並木の背後に山頂が見える。
- ③ 山の頂から日の出を拝む。
- ④ 推理小説の本を頂く。
- ⑤ 自宅は郵便局の並びに在る。
- ⑥ 父の百科事典を拝借する。

国語 六―二十四 (読み)	第六学年の漢字 (読み)		名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
---------------------	--------------	--	----	---	---	---	------------------

の漢字の読みを
の右側に書き
ましょう。

- ① 江戸幕府の初代将軍は徳川家康だ。
- ② 弁論大会が幕を開ける。
- ③ 署名を集めるため、奮起した。
- ④ 勇気を奮う。
- ⑤ 弱点を補うため、選手を補強する。
- ⑥ 公園の樹木をながめる。

国語 六―二十五 (読み)	第六学年の漢字 (読み)	名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日					

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましょう。

- ① ごみ箱^{ごみば}に、ごみを捨^すてる。
- ② 答^{こた}えを四捨五入^{しよしごにう}して記述^{きじゆ}する。
- ③ 尺八^{しゃくはち}は太^ふく重^{おも}こ^こうな音^{おと}を出^です樂器^{がくき}だ。
- ④ 班長^{はんちやう}を尊敬^{そんけい}して^いる。
- ⑤ かれの夢^{ゆめ}は宇宙飛行士^{うちゅうひやうし}になることだ。
- ⑥ 海岸^{かいがん}で美^うしい貝^{かい}がらを拾^{ひろ}う。

国語 六―二十六 (読み)		第六学年の漢字（読み）		名前	
		年	組	番	
		取り組んだ日			
		月	日		

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましょう。

- ① 朝晩、川沿いの道を走る。
- ② 平和の大切さを痛感した。
- ③ 山の頂上でお弁当を食べる。
- ④ 一枚の絵画が、先祖の残した家宝だ。
- ⑤ 飛行機の模型が妹の宝物だ。

国語 六―二十七 (読み)	第六学年の漢字（読み）		名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
---------------------	-------------	--	----	---	---	---	------------------

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましょう。

- ① 批判^{ひはん}を承知^{しょうち}で今後^{こんご}の方針^{ほうしん}を述^のべる。
- ② 注射^{しゅうしやう}の針^{はり}を見^みるのが苦手^{くるで}だ。
- ③ 日^ひが暮^くれたので照明^{しやうめい}をつける。
- ④ 兄^{あに}は最近^{さいきん}、一人暮^{ひとりぐらし}らしを始^{はじ}めた。
- ⑤ 的^{てき}に向^{むか}けて矢^やを射^やる。
- ⑥ 提^{てい}案^{あん}に対^{たい}して否^ひ定^{てい}的^{てき}な意^い見^{けん}が出^でる。

国語 六―二十八 (読み)	第六学年の漢字（読み）			名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
---------------------	-------------	--	--	----	---	---	---	------------------

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましょう。

- ① 縦と横の長さから面積を求める。
- ② その作家の著作を多数保存している。
- ③ 画家の個展に多くの人が来訪した。
- ④ いつか飛行機を操縦してみたい。
- ⑤ 会社の存亡をかけた商品を開発する。
- ⑥ ほ乳類のイルカは肺で呼吸する。

国語 六―二十九 (読み)	第六学年の漢字 (読み)	名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日					

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましよう。

- ① 城の石段を登った翌日は足が痛かった。
- ② 病院で内臓の検査を受ける。
- ③ 台風のため至る所で交通機関が混乱した。
- ④ 服装の乱れを整える。
- ⑤ このままでは問題の長期化は必至だ。

国語 六―三十 (読み)	第六学年の漢字（読み）		名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日						

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましよう。

- ① 月面探査機の打ち上げを計画する。
- ② 片方の窓を閉める。
- ③ 水分の蒸発を防ぐため、ふたを閉じる。
- ④ ジャムを保存する密閉容器を探す。
- ⑤ 値段は高いが、それに見合う価値のある商品だ。

国語 六―三十一 (読み)	第六学年の漢字(読み)		名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日						

の漢字^{かんじ}の読み^{よみ}を
の右側^{みぎがわ}に書き^かましょう。

- ① 臨時列車の乗車券を買う。
- ② 温暖な気候の土地で暮らす。
- ③ 暖かいので上着は必要ない。
- ④ 暑い季節は食欲が無くなる。
- ⑤ 地図の縮尺を調べる。

国語 六―三十二 (読み)	第六学年の漢字（読み）			名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日							

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^か
ましょう。

- ① 道路^{だう}の拡張^{くわちやう}工事を指揮^{しちく}する。
- ② 銭湯^{せんとう}の看板^{かんばん}を新^{あらた}しくする。
- ③ 通訳^{つうやく}の仕事^{しごと}に転職^{てんしよく}しようと腹^{はら}を決^きめる。
- ④ 展覧会^{てんれんかい}が中止^{ちゅうし}になつた訳^{わけ}を説明^{せつめい}する。
- ⑤ ラーメン^{らーめん}の大盛り^{だいもり}を食^くべて満腹^{まんぷく}になつた。

国語 六―三十三 (読み)	第六学年の漢字 (読み)	名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日					

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましよう。

① 敵^{てき}ながら、見事^{けんじ}な戦^{いくさ}い方に舌^{した}を巻^まく。

② 胃腸^{いちょう}の調子^{てうし}が良い。

③ かれの相棒^{さうぼう}は職務^{しよくむ}に忠実^{ちゅうじ}だ。

④ うず潮^{うしほ}が一番^{いちばん}大きく見えるのは満潮^{まんしほ}の時^{とき}だそうだ。

⑤ 作詞^{さくし}の勉強^{べんきやう}をするために専門^{せんもん}学校^{がっこう}に通^かう。

国語 六―三十四 (読み)	第六学年の漢字 (読み)	名前	年	組	番
取り組んだ日 月 日					

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましょう。

- ① 観衆^{かんしゆ}が土俵^{どひょう}の上^{うへ}の力士^{りきし}を注視^{しゆし}する。
- ② オリンピック^{おりんぴく}の聖火^{せいふ}リレー^{りれー}が始まる^{はじまる}。
- ③ 純^{じゆん}すいな気持^{きもち}ちを忘^{わす}れな^{ない}い。
- ④ 「医^いは仁術^{にじゆつ}」とい^いう格言^{ごくごん}がある^{ある}。
- ⑤ 農夫^{のうふ}が米俵^{こめひょう}を軽々^{けいけい}とかつぐ^{かつぐ}。

国語 六―三十五 (読み)	第六学年の漢字(読み)			名前	年	組	番	取り組んだ日 月 日
---------------------	-------------	--	--	----	---	---	---	------------------

の漢字^{かんじ}の読みを
の右側^{みぎがわ}に書き^かましょう。

- ① 多くの穀物を海外から輸入する。
- ② 不純物を取り除く。
- ③ 家臣を従えて出かける。
- ④ 人体に有害な物質を除去する。
- ⑤ 布を裁断して洋服を作る。
- ⑥ 法律で裁く。